

第 20 回 全日本学生ドイツ語弁論大会 実施要項

記

- 日 時： **2019 年(令和元年) 12 月 7 日(土)** 午後 1 時 00 分より
- 場 所： 京都外国語大学 171 教室
- 主 催： 京都外国語大学
- 後 援： 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、ゲーテ・インスティトゥート大阪・京都、オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム、ドイツ学術交流会 (DAAD)、在日ドイツ商工会議所、京都日独協会、毎日新聞社
- 協 賛： ルフトハンザ ドイツ航空、(株)郁文堂、(株)三修社、(株)同学社、(株)朝日出版社、マンハイム大学、ドレスデン工科大学、チューリヒ大学、ザルツブルク大学
- 出場資格： 大学・短期大学・高等専門学校在籍者(大学院生および科目等履修生などを除く)で、原則として以下のいずれかに該当しない者
 - 1) ドイツ語を母語とする者
 - 2) ドイツ語で授業を行う教育機関(小、中、高等学校)に 1 年以上通った者、もしくはドイツ語圏での在住が通算で 1 年を超える者※ドイツ語圏に、留学などの在住歴のある者は、当日パスポート(原本)を持参すること。
- 演 題： 自由(但し、本人によって作成された未発表のものに限る)
- 制限時間： 4 分以上 5 分以内
- 申込締切： **2019 年 10 月 5 日(土) 午後 5 時**

☞申込は、下記の「第 20 回全日本学生ドイツ語弁論大会参加申込フォーム」に必要事項を記入のうえ送信してください。申込フォーム: <https://goo.gl/ATYc2P>

- 申込受理： 申込メールに対する返信をもって申込みを受理する。申込み後2週間を過ぎて受理のメールが届かない場合は、必ず裏面の問い合わせメールアドレスあるいは電話番号に連絡すること。
- 原稿審査： 大会の質の維持を図るため、ドイツ語の原稿による事前審査(10月下旬)を行う。原稿の提出時期は、申込締切後、「原稿審査のお知らせ」のメールで指示する。また、応募者が多数の場合には、原稿審査により、出場者の人数を一校あたり上限3名とする。
- 入賞選考： 以下の選考方法により、弁論の結果を総合して入賞者を決定する。
 - * 弁論の内容
 - * 表現力
 - * 発音
 - * 制限時間の順守
 - * 暗記力(大会当日はプロンプターをつけるが、暗記を前提とする)
 - * 二次審査(弁論直後に、審査員との簡単な質疑応答を行う)
 等
- 審査員： ゲーテ・インスティトゥート大阪・京都(1名)、ドイツ学術交流会(DAAD)(1名)ほか
- 副賞賞品： 旅行券、国内語学研修(ゲーテ・インスティトゥート)、ドイツ関連グッズ・書籍、
QUOカード など

お申し込み/お問い合わせ先



〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学ドイツ語学科

E-mail: doitsu-benron@kufs.ac.jp

TEL: (075) 322-6155 (大会実行委員: 筒井)



ドイツと日本
Zukunft gestalten
ともに未来へ



GOETHE
INSTITUT

DAAD

1990 オーストリア文化フォーラム



JAPAN-AUSTRIA
1869-2019